



【学校教育目標】「総合的な人間力を培い、
地域に参画できる生徒の育成」

【重点目標】春日市の未来を切り拓くシティズンシップ教育の推進
- 「我的世界」から「我々の世界」を生きる市民性の育成を通して -

【校
訓】
自
尊
健
造



校長の話 「あるウェディングプランナーの話」校長 山崎 明彦

ウェディングプランナーという職業を知っていますか。結婚式の企画等を行い沢山の幸せをお手伝いする職業です。あるウェディングプランナーには忘れられない結婚式があったそうです。

新婦は10代の可愛い子、新郎は彼女より20歳ほど年上の優しい方でした。年の差カップルは珍しくはないですが、これが一筋縄ではいきませんでした。新婦はお父様に育てられ、そのお父さんは「結婚は勝手にしろ！でも式にはでない」と宣言します。でも、2人は「みんなに祝ってほしい。父にも式に出てほしい」と願っています。

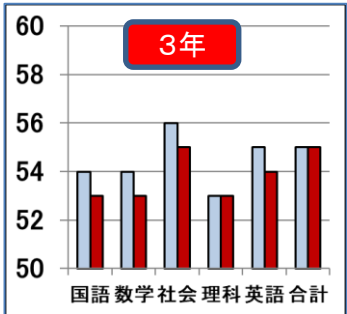
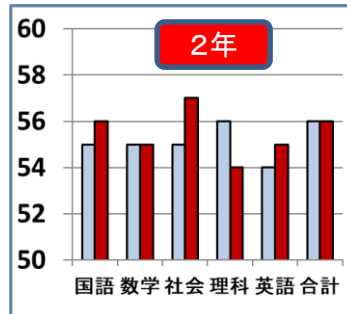
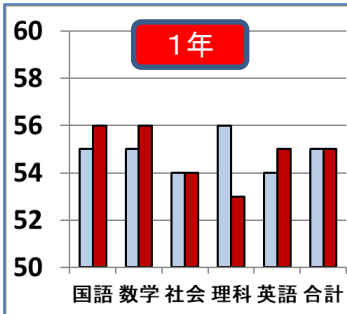
私、がんばりました。新婦のご実家に2人と一緒に何度も行きました。頭を何回も下げました。「お前には関係ない」、何度も言われました。その通りです。でも私は2人の結婚式を2人が望むものに、最高の1日にしたかった。それが私の仕事。でもある日、「あなた1人と話したい」とお父さんから電話がかかって来ました。約束した日に、とても心を震わせたお父さんに会いました。その日はすごくおとなしく小さな声で、娘さんが生まれた日の話、小学校の運動会で張り切ったら「お父さん恥ずかしい」と言われた話、中学の頃は話しかけてもろくに返事もしてくれなかったのに娘さんが修学旅行から帰った日に仕事から帰ったらテーブルにお土産の携帯ストラップ置いてあり本当に嬉しくて今でも付けているとのこと、いろいろ話してくれました。「結婚式ってどんな服を着ればいいんだい?」。夜、娘さんに電話してその日のことを話したら、娘も新郎も号泣。私も号泣。結婚式は無事に開かれて大成功!かと思ったら、ブーケスで娘がブーケを投げない。「なにこっち向いてキョロキョロしてるの?」と思っていたら、娘さんがすすすと私に歩み寄り、私にブーケを手渡してくれました。まわりの人達は拍手。もう、本当に嬉しかった。涙が止まらなかった。正直、出過ぎた真似をしたんじゃないかと考えてしまうこともあった。でもたくさんの人から「いい結婚式だった」と言ってくれたからよかったと思う。もうそれだけでいい。今年2人から「赤ちゃん生まれました」の年賀状が届きました。赤ちゃんを抱いたお父様の写真付きで..

<Facebook「魔法の感動物語」投稿から抜粋>

「職業に貴賤なし」という言葉があります。どんな職業も世の中で価値ある仕事だと思うのです。皆さんはいずれ、何らかの職業に就くだろうと思います。そこで大切にしてほしい事は、自分の職業に対しての誇りであり、いつも心をこめて仕事に打ち込む姿勢だと思うのです。働くって、どんな仕事であってもきつく苦しいものです。でもそれを乗り越えた先にこそ働く喜びが必ず待っていると信じています。中学生の今こそ、「夢追人」となって未来に向けた自分探しの旅を続けてほしいと願っています。



11月学力診断テストの結果 左側:9月 右側:11月



1, 3年が55、2年が56と、全ての学年が県偏差値55を超えているので、一定の学力水準を学校全体で維持できていると言えます。しかしながら、教科別にみると、まだまだ伸ばしていく必要があることがわかります。今後、授業改善や学年での補充学習等に力を入れて、3年生は入試に向けて、1・2年は2月の学力診断テストに向けて、頑張らせていきたいと考えています。

PTCAバザー・展示見学・ 文化部発表 11・14



多くの保護者の方々にご来校いただき、無事にPTCAバザーを終えることができました。PTCA本部をはじめ、役員の皆様方、本当にありがとうございました。お疲れさまでした。



感染予防対策の継続について

学校では、これから3年生の進路選択時期となり、これから先も、感染症対策が必要とされます。引き続き、マスク着用・換気・三密を避ける等の対策を徹底してまいります。玄関と保健室に検温表示器を設置しております。保護者や地域の方々も、来校の際はご活用下さい。また、ご家族やお子様の体調が優れない場合は、登校を控えていただきますよう、お願いいたします。家族や本人が検査対象になった場合は、引き続き、学校に連絡をお願いします。

東中ホームページの校長日記にも日頃の活動の様子を掲載していますので、ぜひご覧ください。